

第 63 回

通常総代会議案書

と き 2020 年 6 月 26 日(金)午後 2 時から

と ころ 福井県教育センター 303 会議室

(※総代会当日、本議案書を必ずご持参ください。)

福井市大手 3 丁目 17 番 1 号

福井県庁生活協同組合

第 63 回通常総代会次第

1. 開会のことば
2. 資格審査発表
3. 議長選出
4. 書記任命
5. 議 事

第 1 号議案 2019 年度事業活動、決算報告及び剰余金処分(案)

並びに監査報告承認の件

第 2 号議案 2020 年度事業活動計画(案)及び収支予算(案)決定の件

第 3 号議案 役員(理事 8 名)補充選任の件

第 4 号議案 2020 年度役員報酬総額承認の件

6. そ の 他
7. 閉会のことば

第1号議案

2019年度事業活動、決算報告及び剰余金処分（案） 並びに監査報告承認の件

I. 2019年度事業報告書

1. 組合の事業活動の概況に関する事項

2019年度の日本経済は、米中貿易摩擦の影響を背景に製造業の輸出・生産活動が低迷し、消費税率の引き上げ等により国内景気が後退する可能性もあることから、消費の冷え込みは更に厳しさを増すのではないかと懸念されてきました。

このような経済情勢の中、全国の職域生協では消費の冷え込みに加えコンビニ等との競争激化により、供給事業の減少に歯止めがきかず、多くの生協が大変な苦戦を強いられています。

福井県庁生活協同組合の2019年度収益状況は、一昨年に開催された福井国体に関する特需商品等の手当が不完全で、売店供給は昨年度を大きく下回る結果となりました。

特に出先売店の運営は赤字幅が増大し、非常に厳しい状態ですが、県民へのサービスを考えると売店を閉鎖する議論は二の足を踏んでいる状況です。

また、事業経費では専従職員の若返りもあり人件費は減少しましたが、Windows 7のサポート終了に伴う事務機器入替や軽減税対応レジの導入等、物件費が嵩む結果となりました。

しかし、事業の抜本的な見直しを踏まえ、売店のロス削減や非効率の事業の見直し等が奏功し、7期連続の黒字決算を迎えることになりました。

この結果を踏まえ、福井県職員皆様の福利厚生の一翼を担う事業を更に発展させるとともに、組合員満足度向上のため、真心をこめて業務に専念する所存でございます。

この1年間、生協を支えていただいた関係各位をはじめ、ご利用いただいた組合員皆様に心から感謝申し上げます。

(1) 2019年度における重要な事項

● 主要な取扱事業種目等

事業種目	取扱品目	
供給事業	店舗事業	日用雑貨品、医薬品、衣料品、一般食品、パン、弁当、飲料、菓子、その他組合員の日常生活に必要な物資
	共同購入 あっせん	千趣会商品、家庭用常備薬、一般食品、衣料雑貨品等を直接またはチラシ等を使用して組合員に供給する事業
手数料事業	切手、印紙、証紙、ガソリン、指定店、保険（生保・損保・簡保・グループ保険）、宝くじ、全国共通商品券、自動販売機、追録、ハウジング事業その他	
その他の事業	食堂、喫茶室、理容室 ※業務委託事業	

(2) 部門別事業活動の経過

1) 供給事業

- 生協活動のメインとなる売店事業では、福井国体の特需品対策や組合員のニーズに合った商品供給が不完全だったこともあり、2019年度店舗供高は 8,894 千円減少し、83,710 千円となりました。特に出先売店の供給高は毎年減少傾向であるため、理事会等で意見を頂きながら事業のあり方についての議論を行っています。
- チラシによる共同購入は、福井県森づくり課から推薦された「県内産きのこの栽培キット」が好調で、多くの組合員から支持をいただいております。また、迎春企画については、県外の職域生協に声をかけ、共同仕入を強化しました。福井県の特産品は、県外の生協組合員から好評をいただけるようになりました。
- あっせん事業は、過去において様々な企画を組合員に提案してきましたが、商品を持ち込む業者の数も減少し、満足のいく情報発信ができないまま多くの課題を残す結果となりました。あっせん部門の年間供給高は、残念ながら 856 千円減少し 10,827 千円となりました。

2) 手数料事業

- 切手や印紙等の販売については、パスポートの申請用をはじめ、出先売店にて県民へのサービスの一環として継続しております。
- ガソリン等石油製品の利用も依然として厳しい傾向が続いています。生協ガソリンカードのメリットを訴求し、新規登録キャンペーンを実施しましたが、利用者は微増となりました。
- 生協指定店は、外販活動を中心に事業を進め、年 2 回のボーナスセールや地区別感謝祭を実施してきましたが、商品構成やサービスの両面で組合員のニーズに応えることができず、指定店を利用する組合員は少なくなり、手数料も減少しています。
- 組合員相互の助け合いを目的とし、生活保障の大きな柱となっている『グループ保険』は、多くの組合員とご家族からご支持をいただき、人生プランの中で中心的な役割として位置づけられています。保険の見直しが続く昨今ですが、その「グループ保険」の特約制度の保障内容充実を図ったところ、保険手数料は微増となりました。
- 組合員が仕事帰りや休日に利用できる店を増やし、福利厚生事業としての協力店も徐々に増えています。特に紳士服関係の大型店は、県内に店舗を構える大手 3 社と契約し、組合員の利用も増加しています。

3) 事業経費

専従職員の若返りもあり、人件費の年間実績は前年度より減少となりました。また、退職給付引当金は、期末時点で満額を積み立てることができました。

物件費については、事務機器の入れ替え（パソコン）や軽減税対応レジの導入に加え、数年ぶりに社用車の入れ替えもあり、前年度を上回りました。

2. 直近3事業年度の財産及び損益の状況

(1) 総合概況

項目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
組合員数	4,005人	3,948人	3,911人	3,858人
供給高	129,360,042	127,220,531	125,037,967	115,978,156
店舗（売店）	93,233,935	93,956,244	92,605,308	83,710,416
共同購入	22,612,102	22,693,994	20,748,534	21,440,183
斡旋	13,514,005	10,570,293	11,684,125	10,827,557
供給原価	106,822,180	105,871,782	103,246,500	95,187,072
供給剰余金	22,537,862	21,348,749	21,791,467	20,791,084
供給剰余率（%）	17.4%	16.8%	17.4%	17.9%
取扱手数料	38,467,208	38,246,372	38,232,264	36,607,096
事業総剰余金	61,005,070	59,595,121	60,023,731	57,398,180
事業経費	70,994,974	69,418,845	69,553,083	65,129,341
人件費	58,122,755	55,413,980	54,161,217	48,627,922
物件費	12,872,219	14,004,865	15,391,866	16,501,419
事業欠損金	▲ 9,989,904	▲ 9,823,724	▲ 9,529,352	▲ 7,731,161
事業外収益	12,724,287	11,364,708	11,032,413	10,979,571
事業外費用	167,083	253,436	240,221	52,869
経常剰余金	2,567,300	1,287,548	1,262,840	3,195,541
特別利益			800,000	743,000
特別損失	3,459	1	700,000	2
税引前当期剰余金	2,563,841	1,287,547	1,362,840	3,938,539
納税引当金	206,000	206,000	206,000	206,000
当期首繰越剰余金	1,596,495	1,029,058	890,583	1,329,807
当期末処分剰余金	3,954,336	2,110,605	2,047,423	5,062,346
総資産	143,976,537	143,741,265	128,096,622	132,774,158
純資産	57,104,742	57,435,411	58,131,629	61,337,552

(2) 店舗概況

(単位：千円)

項目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
店舗供給高(計)	100,693	101,473	100,013	91,374
本庁店	78,027	81,139	75,917	67,130
福井合庁店舗	5,237	5,255	10,043	10,416
南越合庁店舗	4,245	3,534	3,033	2,928
若狭合庁店舗	3,331	3,006	3,056	2,963
奥越合庁店舗	4,228	3,322	3,575	3,143
工技センター店舗	3,087	2,996	2,167	2,468
敦賀合庁店舗	2,537	2,221	2,222	2,326

※この表は消費税を含んだ金額を表示しています。

(3) 取扱手数料概況

(単位：円)

項目	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
取扱手数料(計)	38,467,208	38,246,372	38,232,264	36,607,096
切手・印紙	1,596,709	1,655,675	1,763,747	1,622,766
県証紙	1,310,214	1,362,476	1,528,363	1,352,259
ガソリン	461,037	469,182	497,559	490,649
指定店	787,633	960,906	912,319	601,351
保険	20,918,461	20,950,799	21,053,762	21,271,268
店舗	930,910	903,009	1,000,125	794,621
自販機	4,054,781	3,820,648	3,566,264	3,234,196
追録	4,905,443	4,505,606	4,415,662	4,491,079
チケット	187,429	94,483	83,166	28,253
その他	3,314,591	3,523,588	3,411,297	2,720,654

※この表の手数料高には消費税増税が含まれておりません。

(4) 資産及び資金の借入れその他の資金調達状況

該当事項はありませんでした。

(5) 組合が所有する施設の建設又は改修その他の設備投資

該当事項はありませんでした。

(6) 他の会社を子法人等および関連法人等とすることとなる場合における当該他の会社の株式または持ち分の取得

該当事項はありませんでした。

(7) 事業の全部または一部の譲渡または譲り受け、合併その他の組織の再編成
該当事項はありませんでした。

(8) 他の法人との業務上の連携

業務提携先	住所	提携内容
株式会社エール水仙	福井市大手3丁目17番1号	損害保険の委託（別会社）
日本生活協同組合連合会	東京都渋谷区渋谷3-29-8	店舗商品仕入等
明治安田生命保険相互会社	金沢市南町4-47	生命保険業務の受託
東京海上日動火災保険株式会社	福井市毛矢1-10-1	損害保険業務の受託

(9) 対処すべき重要な課題

第2号議案に記載しています。

II. 組合組織の活性化を図る活動報告

1. 組合加入と出資金

生協推進委員や職員組合のご協力をいただき、新採用職員を中心に加入促進を勧めてきました。新規加入者は25名、定年退職等による脱退者は74名となり、期末の組合員数は3,858名となりました。

2. 生協推進委員

各職場と生協とを結ぶパイプ役として、生協推進委員の皆様には組合員の募集活動からチラシの回覧や取りまとめ等、様々なご協力をお願いしてきました。ただし、毎年恒例の地区別推進委員会議や全体研修会等については、日程の都合等から実施できませんでした。

3. 情報宣伝活動

生協だよりの定期的発行等、生協のイベントや商品企画情報を継続して周知することに努めてきました。特に、イントラネットふくいの職員掲示板を利用させていただき、鮮度ある情報の提供に努めてきました。また、ホームページの更新も定期的に行い、ガソリン価格や各指定店のイベント情報等の告知を継続してきました。

4. 職員研修

職員のモチベーション向上と、個々のスキルアップをめざし、職員研修会を7月に実施しました。特に軽減税の対応について学習し、消費税増税の対応を進めてきました。その他、日本生協連職域部主催の総務経理実務担当者交流会や職域生協研究会にも出席し、計数管理や近代的な売店運営等各々の技能向上に努めました。

5. 福利厚生団体等との連携

職員組合、職員互助会等との連携を図りながら、各種事業に取り組んできました。

6. 日生協職域事務局・府県庁生協協議会・福井県生協連合会等との交流活動

全国府県庁生協連絡協議会、日生協職域協議会等に参加し、単協間の各種事業活動を交換し活動の強化を図ってきました。特に、職域事務局主催の総務経理担当者交流会では、議案書作成の詳細や消費税増税について学習を深めました。

その他、地元の県産品を他県の職域生協に紹介し、事業の連携も強化してきました。

III. 組合の運営組織の状況に関する事項

1. 前事業年度における総代会の開催状況

● 総代会の議決

総代会開催日	2019年6月27日(木)		
総代会・総代数	145名		
出席総代数	本人	16名	
	委任状	32名	
	書面	58名	
	計	106名	

● 主な議事及び議決事項

第1号議案	2018年度事業活動、決算報告及び剰余金処分(案)並びに 監査報告の承認の件
第2号議案	2019年度事業活動計画(案)及び収支予算(案)決定の件
第3号議案	役員(理事18名、監事3名)選任の件
第4号議案	2019年度役員報酬総額承認の件
すべての議案は賛成多数により可決。	

2. 2019年度に開催した主な活動報告

(1) 理事会開催状況と決議事項

区分	開催日時	開催場所	案件
第1回 理事会	6月27日(木)	福井県教育センター	1. 代表理事の選定および役職理事の互選の件
第2回 理事会	10月8日(火)	福井県教育センター 303会議室	1. 第1四半期の供給、損益状況について 2. 下期方針案について 3. 理容室閉店について 4. 県庁食堂価格改定について 5. 社用車の購入について 6. 役員損害賠償保険の加入について 7. 食中毒保険の加入について 8. 役員就業・報酬規則改正について

第3回 理事会	11月26日(水)	福井県教育センター 302会議室	1. 上期供給高、損益状況および監査報告について 2. 出先売店上期収支状況 3. 迎春企画供給計画について 4. 慶弔、傷病、再会見舞および結婚祝い金規程 5. リスク管理規程について
第4回 理事会	3月10日(火)	福井県教育センター 特別会議室	1. 迎春商品供給報告について 2. 第3四半期供給高、損益等の報告について 3. 役員選任規約一部変更の件について 4. 職員就業規則について 5. 契約職員処遇改善について 6. 人事異動に伴う理事の交替について 7. 総代会について
第5回 理事会		書面による理事会の 開催	1. 決算報告と監査報告について 2. 新年度事業計画について 3. 総代会提出議題等について

(2) 監事による会計監査の実施状況

区分	開催日時・会場	監査内容
期中監査 (第1回 監事会)	2019年11月19日(火) 県庁地下3階生協会議室	1 上期事業経過報告 2 下期に向けての主な取り組み方針 3 決算状況報告 4 業務の執行状況報告
期末監査 (第2回 監事会)	2020年5月26日(火) 県庁地下3階生協会議室	1 2019年度事業経過報告 2 2019年度決算状況報告 3 理事の業務執行状況報告 4 剰余金処分案の検討

(3) 主な会議等

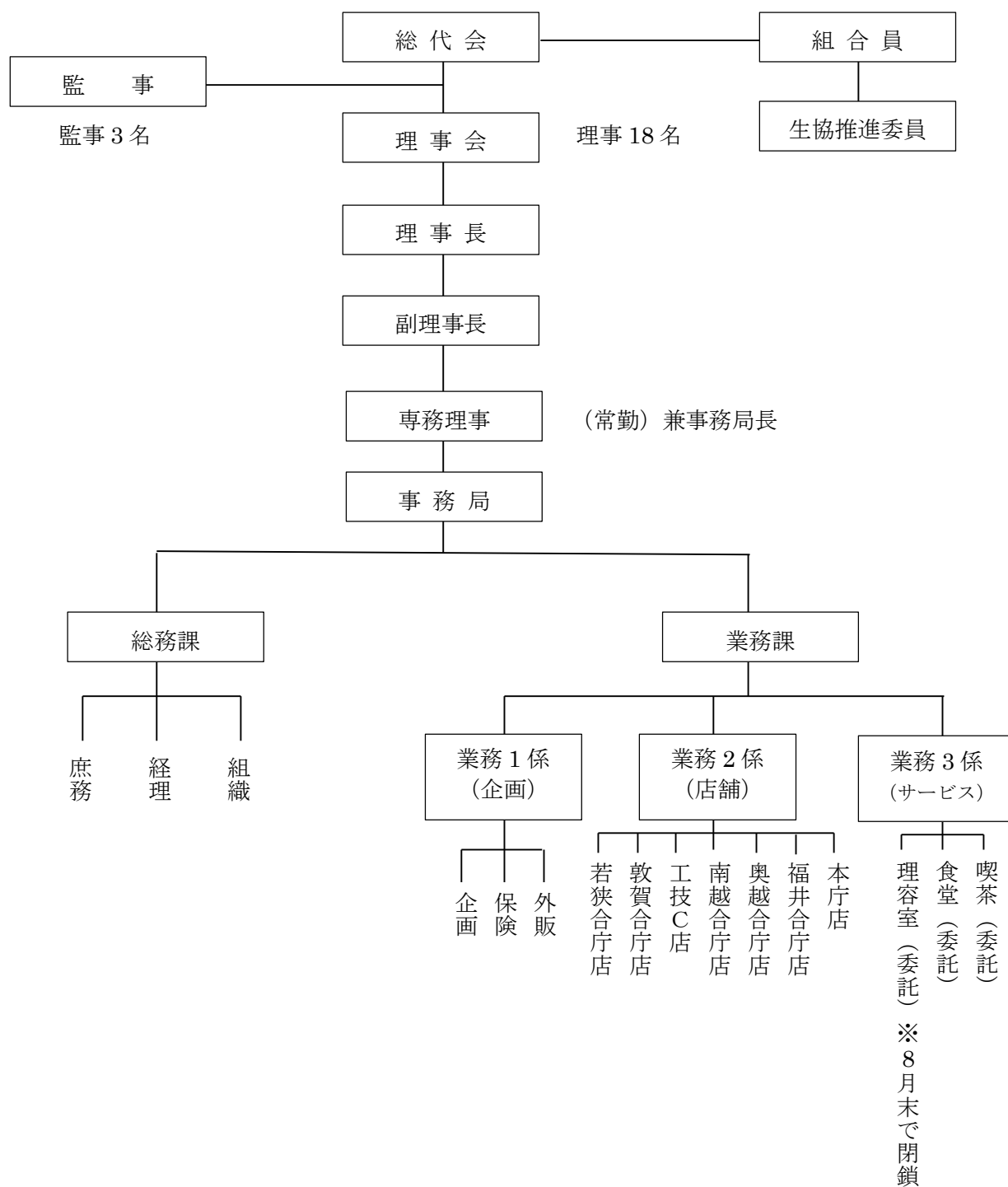
日 時	会 議 等
4月18日	指定店春のセール説明会(福井市研修センター)
5月29日	2018年度期末会計監査
6月6日	福井県生協連合会通常総会(教育センター)
6月11日	2018年度第5回理事会
13日	全国府県生協連絡協議会代表者会議/日生協職域協議会総会(東京都)
14日	日生協通常総会(東京都)
27日	第62回通常総代会(教育センター)
28日	職員組合主催新採用職員研修会(6月28日、7月5日/大野市)
7月10日	指定店ボーナスセール抽選会(本庁売店前)/指定店役員会

-
- 13日 職員研修会『消費税増税と軽減税』（教育センター）
- 25～26日 全国府県庁生協実務担当者会議（静岡県）
- 31日 指定店会定期総会（福井市）
- 8月1日 消費税・軽減税学習会（商工会議所）
- 8日 グループ保険募集会議
- 30日 石油協力店会定期総会（福井市）
- 9月11日 指定店会役員会
- 14日 生協連合会主催 海岸清掃ボランティア（三国サンセットビーチ）
- 19～20日 日生協関西地連職域幹事会（岡山県）
- 30日 全店棚卸作業
- 10月5日 PC入替、倉庫移動作業
- 8日 第2回理事会
- 24日 全国府県庁生協連絡協議会総会（京都府）
- 11月14～15日 職域生協総務経理担当者交流会（兵庫県）
- 19日 期中会計監査
- 26日 第3回理事会
- 12月20日 指定店ボーナスセール抽選会（本庁売店前）／指定店会役員会
- 29日 迎春企画クレーム対応日
- 2月12日 職員定例会議
- 20～21日 全国府県庁生協連絡協議会、日生協職域研究会（大阪府）
- 3月10日 第4回理事会
- 20日 住まいづくり相談会（中止）
- 29日 決算棚卸
-

3. 組織の概要

(1) 運営組織

2020年3月31日現在



(2) 役員 の 状 況

2020 年 3 月 31 日 現 在

職 名	氏 名	就 任 年 月	所 属 ・ 略 歴 等
理 事 長 (代 表 理 事)	見 世 重 毅	2015 年 6 月	県 庁 職 員 組 合 執 行 委 員 長
副 理 事 長	姫 川 祐 一	2018 年 6 月	人 事 課 課 長
専 務 理 事 (代 表 理 事)	紙 屋 敏 夫	2005 年 6 月	生 活 協 同 組 合
理 事	廣 瀬 貴 之	2018 年 6 月	人 事 課 課 長 補 佐
理 事	藤 原 則 夫	2019 年 6 月	財 産 活 用 課 課 長 補 佐
理 事	増 田 賢 和	2019 年 6 月	福 井 県 税 事 務 所 次 長
理 事	南 部 晴 彦	2019 年 6 月	奥 越 農 林 総 合 事 務 所 次 長
理 事	宮 下 桂 子	2019 年 6 月	丹 南 農 林 総 合 事 務 所 次 長
理 事	竹 内 嘉 和	2011 年 6 月	若 狭 企 画 振 興 室 室 長 補 佐
理 事	金 森 洋	2019 年 6 月	二 州 企 画 振 興 室 総 括 主 任
理 事	鉦 崎 豊 明	2014 年 6 月	福 井 県 立 病 院 主 任 看 護 師
理 事	山 本 ま ゆ み	2018 年 6 月	工 業 技 術 セ ン タ ー 主 任
理 事	田 邊 猛 人	2009 年 6 月	県 庁 職 員 組 合 書 記 長
理 事	土 田 利 幸	2016 年 6 月	県 庁 職 員 組 合 財 政 局 長
理 事	吉 水 裕 紀	2018 年 6 月	県 庁 職 員 組 合 書 記 次 長
理 事	高 村 隆 一	2009 年 6 月	自 治 労 福 井 県 本 部 書 記 長
理 事	前 田 和 宏	2016 年 6 月	公 営 企 業 経 営 課 主 任
理 事	戸 田 千 代 子	2004 年 6 月	OB 組 合 員 代 表
監 事	小 林 浩 一	2017 年 6 月	農 業 試 験 場 主 査
監 事	横 山 勝 和	2011 年 6 月	県 産 材 活 用 課 参 事
監 事	小 林 将 浩	2019 年 6 月	議 会 局 総 務 課 企 画 主 査

(注) 就 任 年 月 は 総 代 会 翌 日

※ 当 該 年 度 中 に 辞 任 し た 役 員 は い ま せ ん 。

(3) 職員の状況

区 分		期 首	期 末	増減
職 員 数		6 人	6 人	±0 人
平 均 年 齢		35.2 歳	34.8 歳	▲0.4 歳
契 約 職 員		2 人	2 人	±0 人
派 遣 社 員		0 人	1 人	+1 人
定 時 職 員	総 数	10 人	9 人	▲1 人
	正 規 換 算 数	6.3 人	5.7 人	▲0.6 人

(注) 定時職員の正規換算は、1日8時間を基準とする。

(4) 使用施設の状況

施 設 名	所 在 地	使 用 面 積	摘 要
(1) 本部 (事務局)	福井市大手3丁目17番1号	69.13 m ²	
(2) 店舗			
本庁店	福井市大手3丁目17番1号	228.02 m ²	
福井合庁店	福井市松本3丁目16-10	37.56 m ²	
南越合庁店	越前市上太田町41-5	34.20 m ²	
奥越合庁店	大野市友江11-10	20.31 m ²	
敦賀合庁店	敦賀市中央町1丁目7-42	15.58 m ²	
若狭合庁店	小浜市遠敷1丁目101	20.34 m ²	
工技センター店	福井市川合鷺塚町61字北稲田10	42.00 m ²	
(3) 理容室			
本庁理容室	福井市大手3丁目17番1号	56.13 m ²	※8月末閉鎖
若狭合庁理容室	小浜市遠敷1丁目101	15.72 m ²	
県立病院理容室	福井市四ツ井2丁目8-1	11.00 m ²	
(4) 食堂			
県庁食堂	福井市大手3丁目17番1号	396.78 m ²	
議会食堂	福井市大手3丁目17番1号	134.00 m ²	※3月末閉鎖
(5) 喫茶			
本庁喫茶室	福井市大手3丁目17番1号	72.00 m ²	

(注) 食堂面積はホールと厨房及び倉庫面積の合計

(5) 子法人等及び関連法人等の状況に関する事項

区 分	関連法人
会 社 名	株式会社エール水仙
代表者名	千本 茂樹
設立年月日	平成 21 年 6 月 23 日
事業内容	1. 損害保険の代理店に関する業務 2. 生命保険の代理店に関する業務 3. 日用雑貨品、食料品、書籍等の販売に関する業務 4. 前各号に付帯関連する一切の事業
資 本 金	金 100 万円 (うち生協の出資額 : 0 円)
主たる事業所の住所	福井市大手 3 丁目 17 番 1 号

(6) その他組合の運営組織に関する重要な事項

該当事項はありません。

(7) 教育事業等の状況

項 目	金 額
当期に繰越された教育事業繰越金	300,000 円

(8) 教育事業等の使途

科 目	内 容	金 額
通 信 費	ホームページ保守料	60,267 円
研 修 費	役職員研修会費用等	12,019 円
合 計		73,286 円

(9) 組合員の数及び出資金口数等の増減

区分	組合員数(人)	口数(口)	組合員出資金額(円)
前期末現在	3,911	108,808	21,761,600
当期増加分	25	495	99,000
当期減少分	74	2,040	408,000
当期末現在	3,858	107,263	21,452,600

(注) 出資金の一口は 200 円

(10) 役員報酬等の状況

区 分	定款上の定員	支給人員	支給額	摘 要
理 事	15~20 人	1 人	3,545 千円	
監 事	2~5 人	0 人	0 千円	
合 計		1 人	3,545 千円	

(11) 役員以外の法人等の業務執行者兼務状況

区 分	氏 名	常・非常勤	兼務先名	兼務先での役職名
理 事 長（代表理事）	見世 重毅	常 勤 非常勤	福井県庁職員組合 ㈱エール水仙	執行委員長 取締役
専務理事（代表理事）	紙屋 敏夫	非常勤 非常勤	福井県生協連合会 ㈱エール水仙	副会長理事 取締役

(12) 組合と役員との利益が相反する取引の明細

該当する事項はありません。

(13) その他の事業報告書の内容を補足する重要な事項

該当する事項はありません。

貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		III 流動負債	
現金	2,781,231	買掛金	9,691,929
当座預金	0	未払消費税	2,611,900
預金	93,270,230	未払費用	1,470,477
供給未収金	9,457,149	預り金	43,367,379
商品	5,191,237	賞与引当金	2,500,000
貯蔵品	10,386,072	割賦未実引当金	15,869
立替金	1,312,254	納税引当金	206,000
未収入金	3,311,867	流動負債計	59,863,554
貸倒引当金	▲ 102,066		
流動資産計	125,607,974		
II 固定資産		IV 固定負債	
1 有形固定資産		退職給付引当金	11,573,052
構築物	1	固定負債計	11,573,052
車輛運搬具	1,435,378	負債合計	71,436,606
器具・備品	2,044,805		
有形固定資産計	3,480,184	(純資産の部)	
2 その他固定資産		V 出資金	
関係団体出資金	2,086,000	組合員出資金	21,452,600
差入保証金	1,600,000	出資金計	21,452,600
その他固定資産計	3,686,000		
固定資産計	7,166,184	VI 剰余金	
		1 法定積立金	
		法定準備金	13,000,000
		法定積立金計	13,000,000
		2 任意積立金	
		目的積立金	5,000,000
		別途積立金	11,822,606
		任意積立金計	16,822,606
		3 当期末処分剰余金	
		当期末処分剰余金	10,062,346
		(うち当期剰余金)	3,732,539
		剰余金計	39,884,952
		純資産合計	61,337,552
資産合計	132,774,158	負債・純資産合計	132,774,158

損益計算書

自 2019年4月 1日

至 2020年3月31日

(単位:円)

I. 供給高		
1. 供給高	115,978,156	
2. その他事業収入	36,607,096	
供給高計		152,585,252
II. 供給原価		
期首商品棚卸高	5,108,519	
仕入高	95,269,790	
合計	100,378,309	
期末商品棚卸高	5,191,237	
供給原価		95,187,072
供給剰余金		57,398,180
III. 事業経費		
1. 人件費	48,627,922	
2. 物件費	16,501,419	
事業経費計		65,129,341
事業損失金		▲ 7,731,161
IV. 事業外収益		
1. 受取利息	3,176	
2. 受取配当金	24,841	
3. 施設料収入	632,406	
4. 雑収入	10,217,992	
5. 貸倒引当金戻入益	69,395	
6. 割賦未実現戻入益	31,761	
事業外収益計	10,979,571	
V. 事業外費用		
1. 割賦未実現繰入損	15,869	
2. 雑損失	37,000	
事業外費用計	52,869	
経常剰余金		3,195,541
VI. 特別損益		
1. 固定資産売却益	50,000	
2. 補助金収入	693,000	
特別利益計	743,000	
1. 固定資産除却損	2	
特別損失計	2	
税引前剰余金		3,938,539
法人税等		206,000
当期剰余金		3,732,539
当期首繰越剰余金		1,329,807
事務機器等購入積立金取崩		1,500,000
軽減税対応レジ購入積立金取崩		1,500,000
社有車購入積立金取崩		2,000,000
当期未処分剰余金		10,062,346

IV. 剰余金処分（案）について

● 剰余金処分（案）

（単位：円）

項目	金額
I. 当期末処分剰余金	<u>10,062,346</u>
II. 剰余金処分額	
1. 経営基盤安定積立金 ※1	3,000,000
2. システム開発積立金 ※2	3,000,000
3. 店舗什器類購入積立金 ※3	1,000,000
4. 社用車購入積立金 ※4	1,000,000
5. 事務機器購入積立金 ※5	500,000
6. 出資配当金 ※6	214,526
	<u>8,714,526</u>
III. 次期繰越剰余金 ※7	<u>1,347,820</u>

剰余金処分案に関する注記

- ※1 経営基盤を安定させるため、不測の事態に備えた積立金として、未処分剰余金の一部を積み立てます。
- ※2 将来を見据えたシステムを構築するため、未処分剰余金の一部をシステム開発の費用として積み立てます。
- ※3 売店内の冷蔵ケースが老朽化のため、未処分剰余金の一部を什器類の修繕および購入費積立金として積み立てます。
- ※4 社用車が老朽化しているため、未処分剰余金の一部を社用車購入費積立金として積み立てます。
- ※5 数年後の事務機器導入を鑑み、未処分剰余金の一部を事務機器購入費積立金として積み立てます。
- ※6 出資の配当率は1%とし、出資金に振替するものとします。
- ※7 次期繰越剰余金には、教育事業繰越金（300,000円）を含んでいます。

上記の通り、処分いたしたい。

2020年6月26日

代表理事 理事長 見世 重毅

注記事項

1. 重要な会計方針

棚卸資産の評価基準及び評価方法

店舗における棚卸資産は売価還元法による原価法

※ 貸借対照表価格については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定しています。

固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産は定率法を採用しています。

耐用年数及び残存価格については、法人税法の規定する方法と同一の基準によっています。

② 無形固定資産は定額法を採用しています。

ただし、対象資産はありません。

引当金の計上基準

① 貸倒引当金

法人税法の規定に基づき法定限度額相当額を計上しています。

② 賞与引当金

職員および定時職員（契約職員含む。）に対して支給する賞与の支出に備える為、支給見込額による当年度負担額を計上しています。

③ 退職給付引当金

職員および定時職員（契約職員含む。）の退職により支給する退職給付に備える為、当期末における退職給付債務を計上しています。

消費税等の会計処理

税抜き処理をしています。

2. 会計方針の変更

該当する事項はありません。

3. 貸借対照表の注記

担保に供している資産

ありません。

減価償却

有形固定資産の減価償却累計額相当額	32,244,064 円
内訳 構築物	7,431,999 円
器具・備品	24,311,207 円
車両運搬具	500,858 円

保証債務等

ありません。

子法人等及び関連法人等に対する金銭債権又は金銭債務

ありません。

役員に対する金銭債権又は金銭債務

ありません。

4. 損益計算書の注記

子会社等及び関連法人等との取引高

ありません。

特別損益

固定資産除却損の内容は車両運搬具 1 円、器具備品 1 円の合計 2 円です。

減損失

ありません。

法人税等

法人税等には、法人税、住民税および事業税を計上しています。

教育事業等繰越金

当期期首繰越剰余金には、剰余金処分により繰越した教育事業繰越金 300,000 円が含まれています。

5. 剰余金処分案に関する注記

出資金の配当率は 1%とし、出資金に振り替えするものとします。

次期繰越剰余金には教育事業繰越金 300,000 円を含んでいます。

6. 退職給付に関する注記

採用している退職給付制度の概要

職員の退職により支給する退職給付にあてるため、退職一時金制度、中小企業退職金共済制度（中退共）を採用しています。

職員が退職した場合、退職金支給規程により算出した額より、中退共から支給される退職一時金の額を差し引いた額を支出するため、退職給付引当金を計上しています。

退職給付債務の計上

簡便法による期末退職要支給額をもとに計上しています。

退職給付費用の計上額

退職給付引当金繰入額	230,414 円
中小企業退職金共済掛金	646,000 円
日生協企業年金基金掛金	343,615 円
	1,220,029 円

7. 税効果会計

重要な税法上の繰越欠損金があるため、繰延税金資産（負債）を計上していません。

8. リースにより使用する固定資産に関する注記

所有権移転外ファイナンスリースにより使用する固定資産に関する注記

a. リース物件の取得価格相当額、減価償却累計相当額及び期末残高相当額

資産の種類	取得価格相当額	減価償却累計相当額	期末残高相当額
器具・備品	5,866,320 円	4,081,410 円	1,784,910 円

b. 未経過リース料期末残高相当額

1 年超 1,692,970 円

1 年内 91,940 円

c. 支払リース料

支払リース料 983,200 円

減価償却費相当額 983,200 円

d. リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっています。

9. 金融商品に関する注記

金融商品に対する取り組み方針

必要な資金は主に事業活動によるもの、及び組合員出資金で調達しています。

なお、投機的な取引は生協法施行規則に基づき行っていません。

金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

供給未収金の信用リスクは、組合員ごとに供給未収金の残高管理を行い、リスクの低減を図っています。

金融商品の時価等に関する事項

該当する事項はありません。

10. 関連当事者との取引に関する注記

該当する事項はありません。

11. 重要な後発事象に関する注記

該当する事項はありません。

付属明細書

資本の明細

1 資本明細表

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
組合員出資金	21,761,600	99,000	408,000	21,452,600
法定準備金	13,000,000	0	0	13,000,000
別途積立金	11,822,606	0	0	11,822,606
任意積立金	3,000,000	7,000,000	5,000,000	5,000,000
繰越剰余金	8,547,423	8,732,539	7,217,616	10,062,346
合計	58,131,629	15,831,539	12,625,616	61,337,552

固定資産の状況

1 固定資産明細票

【有形固定資産】

(単位:円)

資産の種類	期首 帳簿価格	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末 帳簿価格	減価償却 累計相当額
構築物	1	0	0	0	1	7,431,999
車両運搬具	2	1,565,865	1	130,488	1,435,378	500,858
器具・備品	3,413,643	0	1	1,368,837	2,044,805	24,311,207
合計	3,413,646	1,565,865	2	1,499,325	3,480,184	32,244,064

【無形固定資産】

該当するものではありません。

2 関係団体等出資金明細表

(単位:円)

出資先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
日本生活協同組合連合会	1,350,000	0	0	1,350,000
福井県生協連合会	590,000	0	0	590,000
北陸労働金庫	110,000	0	0	110,000
福泉信用組合	5,000	0	0	5,000
福井県厚生施設理容協同組合	1,000	0	0	1,000
賀川記念全国生協教育基金協会	30,000	0	0	30,000
合計	2,086,000	0	0	2,086,000

各種引当金の状況

1 引当金明細表

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
貸倒引当金	98,305	102,066	98,305	102,066
賞与引当金	1,500,000	2,500,000	1,500,000	2,500,000
割賦未実引当金	31,761	15,869	31,761	15,869
納税引当金	206,000	206,000	206,000	206,000
退職給付引当金	11,777,618	230,414	434,980	11,573,052
合 計	13,613,684	3,054,349	2,271,046	14,396,987

【組合と役員間における取引の状況】

該当するものではありません。

事業経費の明細

1.人件費

(単位:円)

科 目	金 額	内 訳
役員報酬	3,545,957	役員 (1名)
職員給与	17,283,827	職員 (6名)
賞与	3,635,583	職員 (6名)
定時職員給与	15,412,977	契約職員 (2名)、定時職員 (10名)、派遣職員 (1名)
法定福利費	4,792,494	厚生年金保険料、健康保険料、労働保険料等
厚生費	237,055	共済掛け金負担金
退職給付費用	1,220,029	退職給付費用計上分
賞与引当金繰入損	2,500,000	賞与引当金計上分
人件費計	48,627,922	

2.物件費

(単位:円)

科 目	金 額	内 訳
供給割戻費	457,519	現金購入割戻し分
広報費	249,711	チラシ代他
消耗品費	1,357,465	コピー用紙、請求書及び伝票等の印刷費他
包装費	95,029	レジ袋、包装紙
燃料費	668,185	社用車ガソリン代
貸倒引当金繰入損	102,066	貸倒引当金計上分
修繕費	689,481	車検他、施設修繕費他
減価償却費	4,284,326	器具備品、事務機器他
賃借料	102,884	駐車場代、数字選択式宝くじ端末機器レンタル
リース料	1,091,539	電算機器、電話機
水道光熱費	1,374,932	庁舎維持管理費等
保険料	352,232	理事会、総代会参加者の保険料
委託料	2,938,237	電子機器メンテナンス、電子マネー手数料他
研修費	12,019	職員研修
調査研究費	38,085	新聞代他
会議費	437,940	総代会、理事会、監事会費用
諸会費	331,600	日生協、県生協連他
渉外費	321,365	懇親会等飲食代他
租税公課	274,646	固定資産税他
旅費交通費	413,373	出張旅費
通信費	838,714	電話及び切手代
雑費	70,071	粗大ゴミ処分代他
物件費計	16,501,419	

主な勘定科目明細表

1 流動資産

【現金預金】

(単位:円)

区分	期首残高	期末残高	当期増減額
現金	3,058,307	2,781,231	▲ 277,076
当座預金	0	0	0
普通預金	89,639,912	93,270,230	3,630,318
合計	92,698,219	96,051,461	3,353,242

【供給未収金】

イ 内訳

(単位:円)

内 訳	期末残高
店舗未収金	1,821,443
共同購入未収金	2,243,249
追録未収金	61,996
斡旋未収金	2,503,257
ガソリン未収金	1,621,232
指定店未収金	146,940
立替未収金	975,612
預り未収金	83,420
合 計	9,457,149

ロ 回収状況

期首残高	当期発生額	当期回収額	期末残高	回収率
8,936,984	173,436,827	172,916,662	9,457,149	94.8%

【有価証券】

配当するものではありません。

【短期貸付金】

該当するものではありません。

【立替金】

(単位:円)

内 訳	金 額
労働保険料、宝くじ当選券	987,315
指定店立替	▲ 48,027
クレジット立替	372,966
合 計	1,312,254

【未収入金】

(単位:円)

内 訳	期首残高	期末残高	当期増減
保険取扱手数料	1,415,459	1,823,859	408,400
施設料収入	0		0
切手・印紙取扱手数料	172,655	105,798	▲ 66,857
自販機取扱手数料	297,008	289,318	▲ 7,690
指定店取扱手数料	30,001		▲ 30,001
ガソリン取扱手数料	47,657	43,286	▲ 4,371
店舗取扱手数料	3,600	5,010	1,410
チケット手数料	14,632	250	▲ 14,382
その他手数料他	609,215	524,007	▲ 85,208
立替金 (クレジット)	127,298		▲ 127,298
退職給付費用	6,000		▲ 6,000
雑収入	344,136		▲ 344,136
預り金 (旅行代金返金分)	0	257,910	257,910
幹旋仕入 (仕入値引)	0	207,429	207,429
固定資産売却益	0	55,000	55,000
合 計	3,067,661	3,311,867	244,206

【棚卸資産】

(単位=円)

商 品		貯蔵品	
内訳	金額	内訳	金額
日用品	2,306,395	グルメカード	26,000
くすり	168,020	クオカード	373,830
衣料品	93,100	宝くじ	14,000
食 品	531,467	ギフトカード	41,000
パ ン	8,015	切手・印紙	7,034,791
飲 料	481,533	証紙	2,896,451
菓 子	513,710		
家 電	0		
本	110,418		
D・P・E	853,200		
タバコ	125,379		
合 計	5,191,237	合 計	10,386,072

2 固定資産

【長期貸付金】

配当するものではありません。

【差入保証金】

(単位:円)

内 訳	金 額
グリーン会	200,000
中部商事	1,400,000
合 計	1,600,000

【長期預金】

配当するものではありません。

【長期有価証券】

配当するものではありません。

3 流動負債

【支払手形】

配当するものではありません。

【買掛金】

(単位:円)

内 訳	金 額
横井商店他 (店舗)	5,654,927
ぎょうせい (追録)	194,340
千趣会他 (斡旋)	2,007,015
ヨシケイ他 (共同購入)	1,350,728
日本生活協同組合連合会	484,919
合 計	9,691,929

【未払金】

該当するものではありません。

【借入金】

該当するものではありません。

【預り金】

(単位:円)

内 訳	金 額
預り保険料	33,102,977
ガソリン預り金	1,709,096
退職記念品	163,000
指定店保証金他	8,392,306
合 計	43,367,379

【議案案件の字句修正について】

本総代会の第1号議案について、決議の本旨に反しない字句の修正は、理事会にご委任ください。行政諸機関への提出並びに登記上の必要書類として議案書を使用します。その際、字句の修正等が必要な場合は、理事会で判断することがあります。

決議の本旨に反しない範囲の字句修正が発生する場合に備えて、本件を付帯します。

監査報告書

私たち監事は、当組合監事監査規則に基づき、2019年4月1日から2020年3月31日までの理事の職務の執行を監査いたしました。その方法および結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の日時と場所

期中監査 2019年11月19日(火) 午後2時から5時まで 県庁地下3階生協会議室
期末監査 2020年5月26日(火) 午後2時から5時まで 県庁地下3階生協会議室

2. 監査の方法および内容

理事および職員からその職務の執行状況について報告を受けるとともに、必要に応じて説明を求め、重要な決算書類等を閲覧し、業務および財産の状況を調査いたしました。

さらに、当該年度に係る決算関係書類(貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案)およびその附属明細書について検討いたしました。

3. 監査結果

(1) 事業報告書等について

※1 事業報告書およびその附属明細書は、法令および定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。

※2 理事の職務の執行に関する不正の行為または、法令もしくは定款に違反する重大な事実
は認められません。

(2) 決算関係書類およびその附属明細書について

決算関係書類およびその附属明細書は、組合の財産および損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 剰余金処分案について

剰余金処分案は法令及び定款に適合し、かつ、組合財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項は認められません。

2020年5月26日

福井県庁生活協同組合

監事

小林 芳一



監事

横山 勝和



監事

小林 将浩



第2号議案

2020年度事業活動計画（案） 及び収支予算（案）決定の件

I. 事業活動計画

1. はじめに

新年度を迎え、新型コロナウイルスの感染被害の影響により、日本経済の見通しは全く予想できない状況です。

専門家は、7月期以降新型コロナウイルスの終息を前提として、高めの成長を予想していますが、経済活動が短期間で元の水準に戻ることは厳しいとの意見も多く、大変な1年間になるだろうとの見方が大半を占めています。

当生協においては、2020年4月期の本庁売店の状況から、母体である福井県のイベントや会議が全く実施されないため、これまで受注の多かった飲料やお弁当等の受注が減り、厳しいスタートダッシュとなっています。

加えて、テレワーク等の導入により売店への来店者は大幅に減少しており、職域生協の弱点が顕在化されようとしています。

そのような厳しい状況ではありますが、取り巻く環境の変化に対応しながら、商品、サービスの両面から職域生協の特性を活かせる組織づくりに努め、福利厚生事業の充実をめざします。

生協の原点に戻り、『組合員の生活を守る』、『福利厚生の一翼を担う』という大きな使命感のもと、健全経営を確立すべく、すべての事業を強化いたします。

■基本スローガン

ひとり一人が助けあい、協同することによって、人間らしい豊かな暮らしの創造と、持続可能な社会の実現をめざします。

2. 組織の活性化を図る活動

(1) 組合員加入による基盤拡大の取り組み

組合員の加入を増やし、生協の基盤を確保することは生協活動の基本です。

組合員であることのメリットを訴求し、現職組合員の組織率向上を図ります。

また、便利で多機能な組合員証（兼DCゴールドカード）の加入登録を勧めていきます。

(2) 生協推進委員の活動

生協推進委員からのご協力とご支援は、生協組織づくりに欠かせない存在となっています。生協加入や商品の普及拡大等、推進委員や組合員皆様方のご意見ご要望等を伺いながら、生協と各職場とのパイプをさらに太いものにしていきます。

(3) 情報宣伝活動

新鮮な情報をいち早く提供するため、県の『いんとらねっとふくい』の活用や、LINE@等SNSを活用した情報発信に挑戦します。

その他、生協だよりの定期発行やホームページの更新頻度を向上させ、宣伝活動の充実を図ります。

(4) 職員研修

厳しい現実と向き合い、生協事業を充実させるには職員ひとりひとりのスキルアップが必要です。将来を担う生協人を作るためには、全体的な教育スキームを上げることが課題であるため、日本生協連の通信教育や商工会議所の講習会に加え、生協独自の学習会等実施し、人材育成に力を注ぎます。

(5) 関係団体との連携

職員組合・職員互助会と協調関係を保ちながら各種事業を推進していきます。また、全国府県庁生協連協賛会、日本生協連職域協議会と連携し、新規事業の開発や事業参加、食・環境等をめぐる諸問題へ積極的に参加します。

3. 供給事業活動

(1) 店舗事業

- (ア) 売店のメインアイテムである昼食関連商品については、飽きのこない商品提案ができるよう仕入れ先と協議をしながら品揃え強化を図ります。
- (イ) 休日でも商品をお届けするサービスを積極的に訴求し、『便利な生協売店』のイメージづくりと商品の受注確保に努めます。
- (ウ) 季節商品の提案を繰り返し、鮮度のある商品を提案していきます。
- (エ) ジュラチックやはぴりゅう等、福井ブランドイメージ商品の普及拡大をめざします。
- (オ) フェイシング管理の徹底や新商品の早期導入等により、魅力ある売場づくりに努めます。
- (カ) 明るく爽やかな店づくりのため、接客研修を取り入れ、接客サービス向上を図ります。

(2) 共同購入及びあっせん事業

- (ア) ヨシケイの利用者増を図るため、利用促進チラシの定期的な配布や相談会等を実施します。
- (イ) 他県職域生協への福井県特産品紹介事業をさらに進め、商品の連帯強化を図ります。
- (ウ) 若狭しぼりわかめ等地産地消のアイテムを増やし、組合員に商品を提供します。
- (エ) 家庭用常備薬斡旋については、互助会発行の健康管理用品補助券の利用率を上げるため、補助額相当のアイテムを増やす等、選択肢を広げていきます。

● 供給目標

(単位：千円)

項目	2017年度実績	2018年度実績	2019年度実績	2020年度予算
供給高	127,220	125,037	115,978	108,500
店舗（売店）	93,956	92,605	85,710	76,000
共同購入	22,693	20,748	21,440	21,500
斡旋	10,570	11,684	10,827	11,000

4. 手数料事業

(1) 切手・印紙・県証紙

過剰在庫に留意し、回転率向上に努めます。

(2) ガソリン事業

石油協力店会と協力しながら、割安感を訴求し、新規登録キャンペーンや利用還元企画を実施する等、ガソリン利用者の確保に努めます。

(3) 指定店事業

加盟店が減少していますので、引き続き新規指定店の発掘に努めます。また、地区別感謝祭やボーナスセールスの周知に努め、セールスポイントである専門店らしさを組合員にアピールします。

(4) コープガイド

グルメカードや全国共通商品券、クオカード等の利用を広げるため、イベントやレクリエーションの景品提案を行います。

(5) 保険事業

保険事業の中心である「+ALPHA」(グループ保険)の普及拡大をめざすため、特約商品の充実や生存給付型の保障セット推進等をお薦めしながら、募集体制を強化します。

その他、自動車保険(任意保険)の契約台数を増やすため、大口割引(2019年度は12%)の周知徹底を図ります。

(6) 自販機事業

季節商品や新商品の導入、メンテナンスの頻度等、取引ベンダーとの連絡を密にしながら、利用高増をめざします。

(7) その他

組合員個々のライフステージを充実させるべく、利用しやすい施設やお店との協力店契約増をめざし、福利厚生事業としての生協の存在価値を高めます。

また、ハウジング事業を強化するため、アナウンスの頻度を増やし、提携企業との情報発信強化に努めます。

● 取扱手数料高目標

(単位：千円)

項目	2017年度実績	2018年度実績	2019年度実績	2020年度予算
取扱手数料(計)	38,246	38,232	36,607	36,000
切手・印紙	1,655	1,763	1,622	1,300
県証紙	1,362	1,528	1,352	1,200
ガソリン	469	497	490	500
指定店	960	912	601	650
保険	20,950	21,053	21,271	21,500
店舗	903	1,000	794	850
自販機	3,820	3,566	3,234	3,000
追録	4,505	4,415	4,491	4,400
チケット	94	83	28	100
その他	3,523	3,411	2,720	2,500

【議案案件の字句修正について】

本総代会の第2号議案について、決議の本旨に反しない字句の修正は、理事会にご委任ください。行政諸機関への提出並びに登記上の必要書類として議案書を使用します。その際、字句の修正等が必要な場合は、理事会で判断することがあります。

決議の本旨に反しない範囲の字句修正が発生する場合に備えて、本件を付帯します。

2020 年度収支予算（案）

（単位：円、計画数値は千円）

項 目	2018 年度実績	2019 年度実績	2020 年度計画	差異
供給高	125,037,967	115,978,156	108,500	93.6%
店舗（売店）	92,605,308	83,710,416	76,000	90.8%
共同購入	20,748,534	21,440,183	21,500	100.3%
斡旋	11,684,125	10,827,557	11,000	101.6%
供給原価	103,246,500	95,187,072	88,970	93.5%
供給剰余金	21,791,467	20,791,084	19,530	93.9%
供給剰余率（%）	17.4%	17.9%	18.0%	
取扱手数料	38,232,264	36,607,096	36,000	98.3%
事業総剰余金	60,023,731	57,398,180	55,530	96.7%
事業経費	69,553,083	65,129,341	64,630	99.2%
人件費	54,161,217	48,627,922	50,740	104.3%
物件費	15,391,866	16,501,419	13,890	84.2%
事業欠損金	▲ 9,529,352	▲ 7,731,161	▲ 9,100	117.7%
事業外収益	11,032,413	10,979,571	10,500	95.6%
事業外費用	240,221	52,869	100	189.1%
経常剰余金	1,262,840	3,195,541	1,300	40.7%
特別利益	800,000	743,000	0	0.0%
特別損失	700,000	2	0	0.0%
税引前当期剰余金	1,362,840	3,938,539	1,300	33.0%
納税引当金	206,000	206,000	206	100.0%
当期剰余金	1,156,840	3,732,539	1,094	29.3%

2020 年度事業経費予算（案）

● 人件費

（単位：円、計画は千円）

科目	19 年度実績	20 年度計画	対比	内 訳
役員報酬	3,545,957	3,550	100.1%	役員（1 名）
職員給与	17,283,827	20,700	119.8%	職員（7 名）
賞与	3,635,583	3,320	91.3%	職員（7 名）
定時職員給与	15,412,977	13,770	89.3%	契約、定時、派遣
法定福利費	4,792,494	5,100	106.4%	厚生年金保険料、健康保険料等
厚生費	237,055	300	126.6%	共済掛け金負担金
退職給付費用	1,220,029	1,500	122.9%	退職給付費用計上分
賞与引当金繰入損	2,500,000	2,500	100.0%	賞与引当金計上分
人件費計	48,627,922	50,740	104.3%	

● 物件費

（単位：円、計画は千円）

科目	19 年度実績	20 年度予算	対比	内 訳
供給割戻費	457,519	500	109.3%	現金購入割戻し分
広報費	249,711	250	100.1%	チラシ代他
消耗品費	1,357,465	1,500	110.5%	コピー用紙、請求書等の印刷費他
包装費	95,029	100	105.2%	レジ袋、包装紙
燃料費	668,185	600	89.8%	社用車ガソリン代
貸倒引当金繰入損	102,066	100	98.0%	貸倒引当金計上分
修繕費	689,481	500	72.5%	車検他
減価償却費	4,284,326	1,800	42.0%	器具備品
賃借料	102,884	105	102.1%	駐車場代、宝くじ端末機器レンタル
リース料	1,091,539	800	73.3%	電算機器、電話機
水道光熱費	1,374,932	1,450	105.5%	庁舎維持管理費等
保険料	352,232	350	99.4%	理事会、総代会参加者の保険料
委託料	2,938,237	3,000	102.1%	電子マネー手数料、振込み手数料他
研修費	12,019	100	832.0%	職員研修、通信教育他
調査研究費	38,085	50	131.3%	新聞代他
会議費	437,940	400	91.3%	総代会、理事会費用
諸会費	331,600	335	101.0%	日生協、県連他
渉外費	321,365	300	93.4%	懇親会等飲食代他
租税公課	274,646	300	109.2%	固定資産税他
旅費交通費	413,373	350	84.7%	出張旅費
通信費	838,714	900	107.3%	電話及び切手代
雑費	70,071	100	142.7%	粗大ゴミ処分代他
物件費計	16,501,419	13,890	84.2%	

第3号議案

役員（理事8名）補充選任の件

定款第20条により、理事又は監事のうち、その定数の5分の1を超える者が欠けたときは、役員選任規約の定めるところにより、3箇月以内に補充しなければならないと定められています。本総会の終結をもって理事8名が辞任いたしますので、理事8名の補充選任をお願いいたします。理事の候補者は、次のとおりです。

	支部	役職	氏名	所属
1	本庁	理事候補者	内田 博幸（うちだ ひろゆき）	人事課
2	本庁	理事候補者	前田 浩伸（まえだ ひろのぶ）	人事課
3	本庁	理事候補者	鈴木 勝之（すずき かつゆき）	公営企業課
4	高志	理事候補者	金谷 一弘（かなや かずひろ）	福井県税事務所
5	高志	理事候補者	伊藤 さおり（いとう さおり）	工業技術センター
6	高志	理事候補者	山田 翔平（やまだ しょうへい）	県立病院
7	丹南	理事候補者	吉川 めぐみ（よしかわ めぐみ）	丹南農林総合事務所
8	若狭	理事候補者	上田 智美（うえだ ともみ）	若狭企画振興室

（注）理事候補者と生協の間には、特別の利害関係はありません。

【議案案件の字句修正について】

本総代会の第3号議案について、決議の本旨に反しない字句の修正は、理事会にご委任ください。行政諸機関への提出並びに登録上の必要書類として議案書を使用します。その際、字句の修正等が必要な場合は、理事会で判断することがあります。決議の本旨に反しない範囲の字句修正が発生する場合に備えて、本件を付帯します。

第4号議案

2020年度役員報酬総額の承認について

福井県庁生活協同組合定款第26条の規定による2020年度役員報酬について、下記とおり承認願いたい。

なお、支払い方法等については理事会の協議にご一任ください。

記

1. 常勤理事における役員報酬
常勤理事における役員報酬については、以下の総額の範囲内

常勤理事（1名）の役員報酬	総額 400万円
---------------	----------

2. 非常勤理事、監事の役員報酬

非常勤理事、監事の役員報酬	なし
---------------	----

【議案案件の字句修正について】

本総代会の第4号議案について、決議の本旨に反しない字句の修正は、理事会にご委任ください。行政諸機関への提出並びに登記上の必要書類として議案書を使用します。その際、字句の修正等が必要な場合は、理事会で判断することがあります。

決議の本旨に反しない範囲の字句修正が発生する場合に備えて、本件を付帯します。

指 定 店

店名・社名	取扱品目	住 所	電話番号
木村電気商会	家電・工事	福井市日之出 1 丁目 7-5	0776-22-4547
呉服のやまき	呉服・婦人服	越前市平和町 11-16	0778-22-1888
寺島時計店	時計・宝石	福井市田原 1 丁目 12-16	0776-23-4910
東洋羽毛北信越販売(株)	寝具	金沢市矢木 3 丁目 270	076-269-3931
花山 (和ふくの花衣山)	呉服・小物	福井市城東 1 丁目 15-3	0776-72-2758
美女工房おざわ	化粧品	福井市宝永 2 丁目 1-48	0776-22-8888
ひめ空間 Suzuya	寝具・エステ	福井市南四ツ居 1 丁目 2-20	0776-57-0650
ペリー商会	掛軸・美術品	福井市羽水 1 丁目 201	0776-35-2366
細川丈夫仏壇店	仏壇・仏具	福井市米松 1 丁目 15-35	0776-52-1189
(有)丸山ファミリーオート	車検・販売	福井市丸山 1 丁目 605	0776-52-1833
米岡眼鏡	眼鏡・コンタクト	福井市飯塚町 12-10-1	0776-34-7411

ハウジング協定企業 (新築ハウスメーカー)

組合員限定割引制度があります。

会 社 名	住 所	電話番号
(株)ウエキグミ パナソニックホームズ事業部	福井市花堂南 2 丁目 1-13	(0776)35-4855
積水ハウス(株) 福井支店	福井市成和 2 丁目 1108	(0776)25-2828
セキスイハイム中部株式会社 北陸支店	福井市大和田町 21-12	(0776)25-2661
住友林業(株) 福井営業所	福井市和田中 2-906	(0776)29-7182
大和ハウス工業(株) 福井支店	福井市和田中 2-2101	(0776)23-2717
北陸ミサワホーム(株) 福井支店	福井市花堂中 2-1-3	(0776)35-2030
(株)一条工務店	福井市成願寺町 10 字大門	(0776)41-8111
三井ホーム北新越株式会社 北陸本社福井営業所	福井県福井市大和田町 21-12	(0776)53-2431

※ 割引制度をご利用いただく場合は、最初に当生協の組合員であることを必ずお伝えください。

建 築 協 力 店 (新築&リフォーム)

協力店名	住 所	電話番号
株式会社シンハル	坂井市春江町中庄 43-3-1	0776-51-5612
石橋工務店株式会社	福井市飯塚町 6-30-1	0776-34-0138
永和住宅株式会社	福井市問屋町 4-620	0776-21-7788
株式会社ヒライ	小浜市四谷町 20-10 おばまショッピングセンター2F	0120-052-038
丸勝建築株式会社	福井市木田町 2303-2	0776-36-0090

※ トイレ・お風呂などの水回りから、外壁、車庫、オール電化など、お見積もりは無料です。

石 油 協 力 店

店名・社名	住 所	電話番号	主な給油所の場所
福鉄商事(株)	越前市塚町 218	0778-23-1415	鯖江市、越前市
井上商事(株)	福井市日之出 2 丁目 1-6	0776-27-8387	福井市春山、開発、問屋町、大町
カワイ(株)	越前市上太田町 29-15-1	0778-36-3530	南越合庁近く、ベル近く、大野市
福信商事(株)	福井市花堂南 2 丁目 14-31	0776-36-4348	福井市花堂 (ベル近く)
(株)齊藤石油店	坂井市三国町錦 4-2-63	0776-82-1136	三国町錦 (旧三国土木事務所横)
勝山商事(株)	勝山市沢町 1 丁目 6-25	0779-88-2111	勝山市 (バイパス沿い)
あおい商事(株)	福井市二の宮 4 丁目 44-1	0776-27-8326	福井市、越前市、敦賀市ほか
(株)西浦石油店	敦賀市白銀町 6-22	0770-25-1900	敦賀市 (二州健康福祉 C 近く)
(有)今村石油	三方郡美浜町河原市 18-10-1	0770-32-1363	美浜町 (園芸研究 C 近く)
栄月(株)	福井市大手 2 丁目 11-12	0776-25-1112	福井市、鯖江市、あわら市ほか
(株)藤井商店	越前市国府 2-5-10	0778-22-5150	越前市小松、粟田部ほか
井田石油(株)	小浜市和久里 17-12	0770-56-3388	敦賀市、小浜市、おおい町

※給油カードのお申し込みは、生協事務局までお願いします。(電話：0776-23-1021)

その他の協力店

■葬祭事業（組合員限定割引あり）

株式会社アスピカ

株式会社ダイキ

福井葬儀(株)さくらホール

福井市、敦賀市、越前市、坂井市ほか

福井市、越前市、坂井市ほか

福井市順化 1-24-15

■ブライダル（組合員限定割引あり）

株式会社アスピカ

福井市、越前市、敦賀市

■自動車教習所（組合員限定割引あり）

AOI ドライビングスクール福井校

AOI ドライビングスクール勝山校

AOI ドライビングスクール敦賀校

福井自動車学校（学校法人福井自動車学園）

大野自動車学校（学校法人福井自動車学園）

武生自動車学校（学校法人福井自動車学園）

敦賀自動車学校（学校法人福井自動車学園）

小浜自動車学校（学校法人福井自動車学園）

福井市つくし野 1 丁目 1001

勝山市上高島 10-1-1

敦賀市金山 28-1

福井市上北野 1-23-15

大野市新在家 11-1

越前市八幡 2-99-44

敦賀市木崎 54-23

小浜市府中 14-23

■引っ越し（組合員限定割引あり）

日本通運(株)福井支店

サカイ引越センター

福井市重立町 22-1

福井市みのり 1 丁目

■紳士服（組合員限定割引あり）

紳士服のはるやま

洋服の青山

紳士服アオキ

福井市、越前市、敦賀市

福井市、越前市、敦賀市

福井市（大町、大和田、二の宮）

■その他（組合員限定割引・優待制度など内容は生協だより等でお知らせしています。）

北陸リトレッド(株)タイヤセールスグループ

オザキスポーツ

(株)ヨシケイ福井

珈琲豆専門店 和珈屋

人形のかぶと

おそうじ本舗 坂井あわら店

G7 オートサービス（オートボックス）

有限会社ひまわりめがね（補聴器）

でんかハウスオダ

大倉クラブ&ホテルズ 事業本部

坂井、福井、越前、敦賀

福井市、大野市、越前市、敦賀市

鯖江市水落町 14-14-1

福井市福 2 丁目 1914

福井市花堂中 2 丁目 22-16

福井市下森田町 9-33-1

福井市、越前市、鯖江市、敦賀市ほか

福井市析泉町 28-2-6

福井市志比口 2 丁目 8-2

淡路島、京都、白浜、伊豆、城崎、有馬他

便利で多機能 組合員証（兼DCゴールドカード）のご案内

◎年会費無料

県庁生協の組合員証は、組合員の身分を証明する目的の他、DC/VISA カードのクレジット機能を備えたゴールドカードです。

年会費（通常は年間 11,000 円）は無料となっており、ゴールドカードならではの特別優待制度や割引制度がございます。

組合員皆さまにワンランク上のステータスをお約束いたします。



◎暮らしをサポート

■海外旅行傷害保険は最高 5,000 万円

海外旅行中の傷害死亡・後遺症傷害、ケガによる入院・通院などを保証いたします。この傷害保険は、カードに自動的にセットされており、事前の申込み手続き等は不要です。海外旅行傷害保険は、日本を出発してから 90 日間を限定とします。

■国内旅行損害保険も最高 5,000 万円

国内旅行中の傷害死亡・後遺症傷害、けがによる入院・通院費用などを保証します。ただし、保険の種類により旅行代金を事前にカードでお支払いいただくことや、出発前にお申し込みいただくことが条件になります。

■ゴールドカードをお持ちの方限定の優待制度

ゴールドカードならではの優待制度で、ゴールドカードをお持ちの方のみが受かられるサービスがあります。国際空港のラウンジのご利用や、全国のホテル、レジャー施設、レストランなどで優待割引が受けられます。

■ショッピングセイバー 年間限度額は 300 万円

国内・海外を問わず、カードで購入した商品が破損・盗難・火災などの損害を被った場合、補償するため安心してお買い物ができます。てん補期間は、購入日より 90 日間を限度とします。

■携帯電話もインターネットもカードでお支払い

お使いの携帯電話の通話料、インターネットの接続料も「組合員証」でお支払いいただけます。その他、NHK 受信料、電気料金などの公共料金や新聞購読料なども「組合員証」（カード）でお支払いできます。